

安全にお使いいただくために

本製品をお使いいただく前に、本書をお読みください。

DCP-J4215N-B/W
MFC-J4810DN

本書のみかた

凡例

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この安全ガイドには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、ほぼ間違いなく人が死亡あるいは重傷を負う極めて高度な危険がある内容を示しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。

重要

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。

お願い

ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示します。

表示アイコンの説明

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

| | | | | | |
|---|---------------------------------------|---|-------------------------------|---|--------------------------|
|  | 「してはいけないこと」を示しています。 |  | 「分解してはいけないこと」を示しています。 |  | 「水ぬれ禁止」を示しています。 |
|  | 「ぬれた手で扱ってはいけないこと」を示しています。 |  | 「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。 |  | 「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。 |
|  | 「アルコールなどの有機溶剤や液体を使用してはいけないこと」を示しています。 |  | 「しなければいけないこと」を示しています。 |  | 「電源プラグを抜くこと」を示しています。 |
|  | 「爆発の危険があること」を示しています。 |  | 「火災の危険があること」を示しています。 |  | 「感電の危険があること」を示しています。 |
|  | 「やけどの危険があること」を示しています。 |  | 「指をはさむ危険があること」を示しています。 | | |

- ・ 本書および取扱説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）へご連絡ください。
- ・ 本書にはデジタル子機など、お客様がお買い上げの製品に該当しない記述が含まれている可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話や録音などの機会を逸したために生じた損害などの一切の損害（純粋経済損害を含む）につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもとになりますので絶対におやめください。
- ・ 本書はなくさないように注意し、いつでも手に取って試みることができるようにしてください。

安全にお使いいただくために

電源や機器の配線について

⚠ 警告

火災や感電、やけどの原因になり、死亡あるいは重傷を負う可能性があります。

AC100V



(50/60Hz)

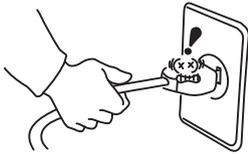
電源は AC100V、50Hz または 60Hz でご使用ください。
・ DC 電源またはインバーター (DC-AC 変換装置) を接続してのご使用は絶対におやめください。火災、感電の原因となります。本製品を接続するコンセントが AC 電源または DC 電源のどちらかわからないときは、電気工事士資格をお持ちの方にご相談ください。



国内のみでご使用ください。
海外ではご使用になれません。



電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグの本体 (金属でない部分) を持って引き抜いてください。火災や感電の原因となります。



本製品を電源コードの上にのせないでください。火災の原因となります。



電源コードを破損するような以下のことをしないでください。火災や感電の原因となります。

- ・加工する
- ・無理に曲げる
- ・高温部に近づける
- ・引っ張る
- ・ねじる
- ・たばねる
- ・重いものをのせる
- ・挟み込む
- ・金属部にかける
- ・折り曲げをくりかえす
- ・壁に押しつける



ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



電源プラグや AC アダプター (MFC-J4810DN のみ) は根元まで確実に差し込んでください。火災の原因となります。



本製品の電源プラグや AC アダプター (MFC-J4810DN のみ) に液体、金具を落とさないでください。火災や感電の原因となります。



傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災や感電の原因となります。



電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を乾いた布で清掃してください。電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にほこりが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。



各種ケーブル（やオプション）を取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。また、指定以外のものは使用しないでください。火災やけがの原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。



雷のときは、本製品にさわらないでください。感電の原因となります。



AC アダプター（MFC-J4810DN のみ）に布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。熱がこもり、火災の原因となることがあります。



延長コードを使用しないでください。火災や感電の原因となります。



本製品を清掃するときは、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。火災や感電の原因となります。



AC アダプター（MFC-J4810DN のみ）は必ず専用のものをご使用ください。火災や感電の原因となることがあります。



⚠ 注意

けがの原因となります。

本製品の電源を完全に切るためにはコンセントから電源プラグを抜かなければなりません。緊急時に容易にプラグを抜くことができるように本製品はコンセントの近くに設置してください。



いつでも電源コードが抜けるように、電源コードの周りには物を置かないでください。非常時に電源コードが抜けなくなります。



重要

故障の原因となります。

本製品と以下に示す機器を同じ電源コンセントで使用することは避けてください。ノイズが発生したり、本製品の操作に不具合を生ずることがあります。

- ・ コピー機などの高電力機器
- ・ 携帯電話の充電器



このような場所に置かないで

⚠ 警告

以下の場所に設置しないでください。火災、感電、やけどの原因となり、死亡あるいは重症を負う可能性があります。

水のかかる場所（台所、風呂場や加湿器の近くなど）や、湿度の高い場所には設置しないでください。漏電による感電、火災の原因となります。



火気や熱器具、揮発性可燃物の近くに設置しないでください。火災や感電の原因となります。



急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所には設置しないでください。漏電による感電火災の原因となります。
本製品をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。
温度：10～35℃
湿度：20～80%



医療用電気機器の近くでは使用しないでください。本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



本製品を以下の場所に設置しないでください。火災や感電の原因となります。

- ・ 温度の高い場所、暖房設備などの近辺
- ・ 直射日光が当たるところ
- ・ 調理台近くなど油飛びや湯気の当たる場所
- ・ テレビ、ラジオ、スピーカー、コタツなど磁気を含んだ機器や、磁界を生ずる機器に近い場所
- ・ ほこりや鉄粉、湿気の多い場所
- ・ ベッド、ソファ、毛足の長いじゅうたんやカーペットの上など不安定な場所
- ・ カーテンに近い場所
- ・ 十分な通気性が確保されていない狭い場所



⚠ 注意

けがの原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。



重要

故障や変形の原因となります。

いちじるしく低温な場所には設置しないでください。



テレビやラジオ、スピーカーなど、磁気の発生する場所には設置しないでください。



お願い

(MFC-J4810DNのみ)

通信ボックスを金属に接近させたり、金属の上に置いた場合に、まれに子機の着信音が鳴らなかったり、通話音声に雑音が入ることがあります。

このような現象が発生した場合は、設置する向きや場所を変えてください。



もしもこんなときには

⚠ 警告

下記の状況でそのまま使用すると火災や感電、やけどの原因となり、死亡あるいは重症を負う可能性があります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

異常な音が出たり、煙が出たり、熱が出たり、異臭が出た場合は、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



本製品を落としたり、破損した場合は、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。



本製品を故意にぬらしたり、本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりすることがないようにご注意ください。また、製品内部にクリップやホチキスの針などの金属片を落とさないでください。これらが製品内部の部品に接触すると、火災や感電の原因となります。万一、これらが製品内部に入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。



重要

故障や変形の原因となります。

取扱説明書の手順通りに操作しても本製品が正常に動作しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



電波障害時の対処

本製品の近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生したり、コードレス電話の子機で通話できなくなる場合があります。その場合は電源コードをコンセントから一度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。

- ・ 製品をテレビから遠ざける
- ・ 製品またはテレビなどの向きを変える
- ・ 製品をコードレス電話の親機から遠ざける



お願い

(MFC-J4810DNのみ)

本製品は、1.9GHz帯の周波数を使用するデジタルコードレス電話です。CSデジタル放送をご利用の環境で本製品を使用すると、CSデジタル放送を視聴する際にノイズや雑音が入ることがあります。その場合は次のように対応してください。

- ・CSデジタル放送受信機器から本製品を離して設置する。
- ・シールド性の高いCS・BS対応分波器または分配器、接続ケーブルを使用する。



(MFC-J4810DNのみ)

1.9GHz帯の周波数を使用するコードレス機器と2.4GHz帯の周波数を使用するコードレス機器とは、無線接続の互換性はありません。

その他のご注意

⚠ 警告

火災、感電、やけど、けがの原因となり、死亡あるいは重症を負う可能性があります。

分解、改造はしないでください

修理などはお客様相談窓口にご相談ください。火災、感電の原因となります。



火気を近づけないでください。

火災や感電の原因となります。



本製品を梱包していたビニール袋などは、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってかぶると窒息のおそれがあります。



本製品および接続されているケーブル類に有機溶剤（ベンジン・シンナー・除光液・芳香剤など）を付着させないでください。変形・溶解して、感電や火災の危険性があります。



本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因となります。

可燃性スプレーの例

- ・ほこり除去スプレー
- ・殺虫スプレー
- ・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
- ・アルコールなどの有機溶剤や液体

製品の掃除のしかたについては、ユーザーズガイド 基本編「本製品が汚れたら」をお読みください。



本製品の上に次のような物を置かないでください。これらが本製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因となります。製品内部に入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

- ・ネックレス、プレスレットなどの金属物
- ・コップ、花瓶、植木鉢など、水や液体が入った容器



心臓ペースメーカーをご使用の方へ

本製品から微弱な電磁波が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、直ちに、医師にご相談ください。



⚠ 注意

けがの原因となります。

インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。

- ・ 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
- ・ 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
- ・ 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師にご相談ください。



- ・ インクカートリッジ挿入口に手や異物を入れないでください。
- ・ 小さなお子様が本機の可動部や開口部へ指を入れないよう、ご注意ください。



動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



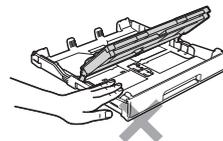
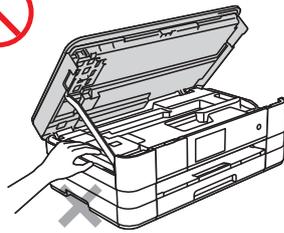
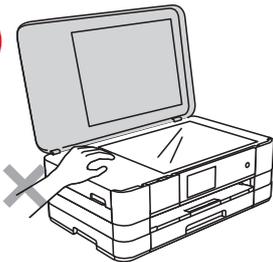
- ・ インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入らないようご注意ください。
- ・ インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。
- ・ 誤ってインクを飲まないでください。
- ・ インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、インクカートリッジからインクが漏れることがあります。
- ・ インクカートリッジを分解しないでください。分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり、皮膚に付着するおそれがあります。



本製品の上に乗ったり、ものを置かないでください。特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりガラス部分が割れたりして、けがをするおそれがあります。



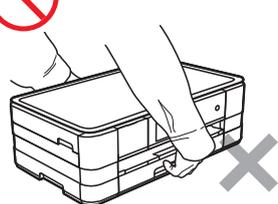
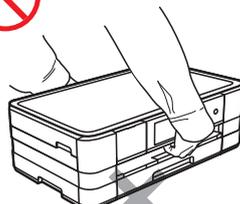
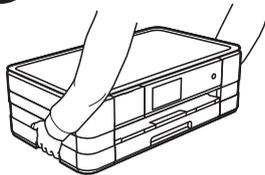
本製品の開閉部付近には手を置かないでください。カバーなどの開け閉めの際に手や指をはさんで、けがをするおそれがあります。



※イラストは DCP-J4215N を使用しています。



本製品を持ち上げるときは、本体底面の手掛け部分を持ってください。本体カバーや記録紙トレイを持つと、本体が傾いたり、落下するなどしてけがをするおそれがあります。



※イラストは DCP-J4215N を使用しています。

重要

故障や変形の原因となります。

インクの補充はできません。弊社指定の純正インクカートリッジをお使いください。純正以外のインクを使用すると、プリントヘッドなどを損傷する原因になる可能性があります。また、発色や保存性に差が生じる可能性があります。(上記の事象は、純正以外のインクのすべてに必ず発生するというわけではありません。)



- ・ 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・ 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、混信回避のため設置場所を変えるなどして互いに干渉が起きないようにしてください。



長期間不在にするときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



落下させたり、衝撃を与えないでください。



お願い

本製品に貼られているラベル類（操作を示したり、製品番号が記載されたラベル）ははがさないでください。



記録部にはさわらないでください。



子機、充電器の取り扱い (MFC-J4810DNのみ)

⚠ 警告

火災、感電、やけど、けがの原因となり、死亡あるいは重症を負う可能性があります。

子機を電子レンジの中に入れてください。
火災の原因になることがあります。



万一、子機や充電器の内部に水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜き、子機のバッテリーをはずしてお客様相談窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



子機のバッテリー、充電器は必ず専用のものご使用ください。火災や感電の原因となることがあります。



⚠ 注意

やけど、けがの原因となります。

充電器の上に硬貨などの金属を置かないでください。
やけどをするおそれがあります。



子機のスピーカーには磁石が使われています。鉄粉、金属片などを吸いつける可能性がありますので、鉄粉、金属片の多い場所で使用しないでください。金属片（ホチキスの針、がびょう、針など）が付着していた場合は取り除いてご使用ください。



子機の待機中は、子機の背面にあるスピーカーには絶対に耳を近づけないでください。ベルが突然鳴って、事故やけが、聴覚障害の原因となることがあります。



重要

故障や変形の原因となります。

充電器からは磁力線が出ています。磁気に弱いもの（キャッシュカードなどの各種磁気カード、通帳、フロッピーディスクなど）を近づけないでください。磁気に弱いものは、使えなくなる可能性があります。



お願い

以下のような場合には雑音が入ることがあります。

- ・ 電器製品 (OA 機器、電子レンジ、携帯電話や PHS の充電器や AC アダプターなど) の近くに設置したとき
- ・ 携帯電話や PHS、無線 LAN 機器などの AC アダプターを、充電器の電源コードと同じコンセントに接続したとき



ご近所、同じマンション内で別のコードレス電話機を使用しているときは、通話が途切れることがあります。



移動しながら子機を使用しているときは、使用場所により電波が弱い場所があります。雑音が少ない場所でご使用ください。



本製品はデジタル信号を利用した傍受されにくい製品ですが、コードレス子機を使っての通話は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に受信することもあります。



バッテリーの取り扱い (MFC-J4810DNのみ)

⚠ 危険

爆発、火災、感電、やけど、けがの原因となり、死亡あるいは重症を負う極めて高い危険があります。

バッテリーを指定以外の機器に使用しないでください。
爆発や火災の原因となります。



バッテリーは必ず専用のものをご使用ください。
爆発や火災の原因となります。



専用の充電器をご使用ください。
爆発や火災の原因となります。



バッテリーを子機から取り出して充電しないでください。
爆発や火災の原因となります。



バッテリーを加熱したり、火中に投げ込まないでください。
爆発や火災の原因となります。



分解、改造をしないでください。
爆発や火災の原因となります。



温度の高いところでは充電しないでください。
爆発や火災の原因となります。



電子レンジや高圧容器に入れしないでください。
爆発の原因となります。



コードの被覆やビニールカバーをはがしたり、傷をつけたりしないでください。ショートの原因となります。万一、傷つけてしまったときは使用しないでください。



⚠ 警告

けがの原因となり、死亡あるいは重症を負う可能性があります。

液漏れしたときは、液が皮膚や衣服に付着したり、目に入らないようにしてください。
液が目に入ると、失明のおそれがあります。もし目に入ったら、こすらずにきれいな水で充分洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。



⚠ 注意

やけどの原因となります。

バッテリー端子をショートさせないでください。また、金属製品と一緒に保管しないでください。バッテリー端子がショートした場合、バッテリーが発熱し、やけどの原因となります。



バッテリーの接続コネクタには、極性（赤／黒）を間違えないように差し込んでください。バッテリーが発熱し、やけどの原因となります。



お願い

バッテリーをはじめて使用する際に、さびや発熱、その他異常と思われることがあったときは、使用せずに、販売店にご連絡ください。



記録紙について

⚠ 注意

けがの原因となります。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。



規格について

VCCI 規格

この製品は、クラスB 情報技術装置です。この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

電源高調波

JIS C 61000-3-2 適合品

この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

無線 LAN ご使用時のご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用周波数を変更するため、速やかに無線 LAN の使用チャンネルか内線用の通信チャンネルを変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談窓口へお問い合わせください。
3. その他、製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談窓口へお問い合わせください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

- ・ 無線 LAN では、ネットワークケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
- ・ その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ・ ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
- ・ メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- ・ 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- ・ 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- ・ 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- ・ コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

- ・ 本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
- ・ セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

電波の種類と干渉距離

2.4 DS4/OF4

- 「2.4」：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
「DS」：変調方式が DS-SS 方式であることを表す。(IEEE802.11b のとき)
「OF」：変調方式が OFDM 方式であることを表す。(IEEE802.11g/n のとき)
「4」：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを表す。
「---」：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

無線モジュール内蔵について

この製品は、日本の電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

子機の電波に関するご注意 (MFC-J4810DN のみ)

本製品は、1.9GHz 帯の周波数を使用するデジタルコードレス電話です。
時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話（一般社団法人 電波産業会
標準規格「ARIB STD-T101」）の規格に準拠しています。本製品に貼付されている
右記のステッカーは、「1.9GHz 帯を使用する時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局
の無線設備」であることを示しています。

1.9-D

本製品の使用周波数に関わるご注意

本製品の使用周波数帯では、PHS の無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本製品は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されています。万一、本製品から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、通信ボックスの電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口へ、混信回避のための処置について（パーティションの設置など）ご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様相談窓口へお問い合わせください。

商標と著作権について

商標

「brother」のロゴマークはブラザー工業株式会社の登録商標です。

brotherはブラザー工業株式会社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Outlook、Internet Explorer、ExcelおよびPowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS、OS X、Safariは、米国およびその他の国における米国アップル社の登録商標です。

AirPrintは、米国アップル社の商標です。

メモリースティックデュオ、メモリースティックPRO デュオ、メモリースティックマイクロ (M2) はソニー株式会社の商標または登録商標です。

SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Adobe、Acrobat、Photoshop、Reader、Illustratorは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi Protected Access (WPA)、Wi-Fi Protected Setup ロゴは、Wi-Fi Alliance の登録商標です。

Wi-Fi Direct、Wi-Fi Protected Setup (WPS)、WPA2 は、Wi-Fi Alliance の商標です。

Android、Google Cloud Print、Google Playは、Google Inc.の商標です。これらの商標の使用は、Google使用許諾の対象となります。

Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

UNIXは、The Open Groupの米国およびその他の国における登録商標です。

Mozilla、Firefoxは、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

AOSS は株式会社バッファローの商標です。

Intelは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名および商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

著作権

©2013 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

This product includes software developed by the following vendors:

©1983-1998 PACIFIC SOFTWARES, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

©2008 Devicescape Software, Inc. All rights reserved.

This product includes the "KASAGO TCP/IP" software developed by ZUKEN ELMIC, Inc.

(MFC-J4810DNのみ)

FlashFX[®] is a registered trademark of Datalight, Inc.

FlashFX[®] Copyright 1998-2010 Datalight, Inc.

U.S. Patent Office 5,860,082/6,260,156

FlashFX[®] Pro[™] is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance[™] is a trademark of Datalight, Inc.

Datalight[®] is a registered trademark of Datalight, Inc.

Copyright 1989-2010 Datalight, Inc., All Rights Reserved.

編集ならびに出版における通告

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された資料を予告なしに変更する権利を有します。
また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

オープンソースライセンス公開

オープンソースライセンスに関する記述は、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）
(<http://solutions.brother.co.jp/>) の製品マニュアルをご覧ください。

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

050-3786-7713

ファクスや電話等の通信に関するトラブルの場合は、本製品を電話回線に接続して動作テストを行います。お問い合わせの際は、携帯電話などをご利用くださいますようお願いいたします。

受付時間：月～金 9:00～19:00 / 土 10:00～17:00

日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

※ 本書「安全にお使いいただくために」に乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

※ Presto! PageManagerについては、以下にお問い合わせください。

ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター

TEL : 03-5472-7008 FAX : 03-5472-7009 10:00～12:00 13:00～17:00（土日・祝日を除く）

テクニカルサポート電子メール : support@newsoft.co.jp ホームページ : <http://www.newsoft.co.jp>

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas it may violate the Telecommunications Regulations that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the Power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk will void your warranty.

- ・ お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- ・ 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。（印刷物は2年です）



brother

ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1

LEL736047
JPN
Printed in China
Version 0